

不易流行

～和賀組社長からのメッセージ～

VOL.97 (2024.4.26)

令和6年度スローガン
過去最高業績への挑戦
～和賀組さんで良かったと言われよう～

株式会社和賀組 代表取締役 和賀幸雄



令和6年度第62期が始まり、新しい仲間が1名加わり社員役員78名でのスタートとなりました。入社式・経営方針発表会後の記念講演はフリーアナウンサーの石川文子氏にお願いしました。「言霊（ことだま）」と「顔施（がんせ）」という言葉を実践しているそうで、「プラスの言葉を使う・にこやかな表情で人に接する」事の重要性を分かりやすくお話頂きました。

今年度のスローガンは右上にある通り、「**過去最高業績への挑戦**」としてあります。今期は例年よりも建築の案件を中心に繰越工事が多く、4月から繁忙な状況にあります。企業として大きく飛躍できるチャンスであり、技術的にも成長できると考えております。これを踏まえて経営方針に「**処遇改善**」という言葉盛り込んだ通り、今年は賃金体系を大幅に変更する予定です。

ことしの春闘は大企業が5%を超える賃上げ率となり、この動きが中小企業にどこまで広がっていくのかが焦点となっています。日本商工会議所小林会頭は「**賃上げに奇策はない。①自己変革をして生産性を上げそれから付加価値を上げる。②材料費の上昇分と賃金上昇を価格転嫁する。この両方をあわせて正のスパイラルに入っていくことが大事だ**」と述べております。

一度上げた賃金を下げることは容易ではなく、先行きが不透明な社会情勢の中で賃金を上げることは企業にとって大きなリスクとなります。しかし「深刻な人手不足」「物価上昇による実質賃金低下」「国による賃上げ促進税制」などを考慮し賃上げを実施します。当然ではありますが、人事考課・査定は実施し、部門・個人の評価に応じて行うことはもちろんの事です。

全社一丸となって「過去最高業績」を目指して参りましょう。皆さん！62期今年度も宜しくお願いします。

鹿島様



岩崎栄町のわら人形「鹿島様」の衣替えが4/7二年振りに行われました。これは疫病や悪者などが地域の中に入れないように見守る人形道祖神で数百年の歴史があります。ドイツから卒業旅行で湯沢に来たトア君も体験、懇親会にも参加して盛り上がりました。

市政報告会



4/14 湯沢グランドホテルにて、佐藤湯沢市長の市政報告会が開催されました。当選から3年が経過しましたが、これまでコロナの影響で開催できませんでした。令和6年度重点事業を中心に説明頂きました。給食費の無償化や、保護者の就労などの保育事由が無くても通園できる「こども誰でも通園制度」など子育てに重点を置く佐藤市長の姿勢が伺われました。

NPO 道路維持支援センター講演



4/23 秋田市ブラザクリプトンで開催された令和6年度第1回技術講習会が開催され、「我社のDXへの取組」と題し、地盤事業部のタブレットとモバイル通信での効率化・出面システム・LINEWORKSの導入などを説明しました。